

## 来年度、特に力を入れて取り組む事業は

市長／道路環境の整備が基本になると思っている。



田中次廣 議員

### 来年度の予算編成について

**議員** 予算編成方針には、「厳しい財政運営になることから、無駄を徹底して排除し個々の事業の見直しを必要としている」とある。このことをもう一度確認し予算編成をすべきと思う。又、施設を建設すると、維持管理費が施設が存続する間必要になる。後年度に及ぼす財政負担等も十分考慮し取り組むべきと思うが。

**市長** それは当然だと思っ

度は有家小学校建設（20億〜30億）、南有馬衛生センターし尿処理施設改修（24億円）など、又、来年度以降も島原鉄道跡地を利用しての自転車、歩行者道の整備で（30億〜35億）、有馬商業跡地の多目的運動広場整備（9.5億円）など多額の経費を要する事業（投資的経費）が予定されている。この状況等を踏まえ、今後の財政状況は。

**財務課長** 有家小学校、し尿処理施設等大型事業が今年度、来年度、ここ数年続く状況である。投資的経費で財源が借金である地方債に頼らざるを得ない状況を踏まえ、借金の残高を減らす繰り上げ償還を行い、公債費の負担を軽くすることを進めている。投資的経費の事業で公債費が、後年度負担が大きくなるように進めていけば、普通交付税は減ってくるが、何とか厳しいなか、やりくりができる状況ではないかと考えている。

**議員** 市民の皆さまが、どのようなことを必要とされ、又求められているのか、市民の目線に沿った予算編成を行って頂き

たい。

### 公共施設管理計画に基づく個別施設計画について（現在の公共施設を改修、廃止、除却、立て替えなどの計画）

**議員** 個別施設計画案では、避難場所に指定されている施設（体育館など）が除却の対象になったり、使用されてない、除却してもいい施設が数年後除却を行う予定になっている。今後地域住民の意見等を聞き、検討を加え方向性をだすべきと思うが。

**市長** 市民の皆さん方の考えも取り入れながら、最終的にはしていかないといけないかと思っ



有馬商業高校跡地

## 堂崎埋立地を雇用の目玉に

市長／そのような考えで進めていく。



隈部和久 議員

**議員** 堂崎埋立地利活用についての、サウンディング型市場調査についての説明を。

**市長** 事業発案や、事業化において、民間事業者と意見交換を行い、その情報を役立てていく。

**議員** 埋立完成時期は。

**建設部長** 令和2年度が完成見込みだが、再度延期されると思われる。

**議員** アジアを中心に海外進出していた国内企業が、ここ4年弱の間に国内復帰して、300以上の新工場が建設されてい

る。このような流れも把握し、広い視点で本気で企業誘致に取り組んでもらいたい。

### 新給食センター建設について



堂崎埋立地

**議員** 国の衛生管理基準では、給食を作ってから児童、生徒が食べるまでの時間の上限があるという事だが。

**教育次長** 2時間以内と決められている。

**議員** 配送計画によると、新センターからの出発を10時50分と55分に、各々4台ずつ発車させる予定だが、釜から缶に移して車載する時間を考慮する

と、発車30分前には調理を終えねばならない。この協議はしっかりと行っているのか。

**教育次長** 当然、衛生管理基準を遵守すべく、2時間以内には喫食できると考えている。

**議員** 国の基準に沿うべく、新センターを建設し当初からセンター方式で運営するという事ならば、この2時間以内を日々遵守しなければ、計画事体が破綻するという事である。

建物や器具が新しく、基準を満たしているから安全な食が提供できるとは限らない。食材納入から、作食、運搬配送、学校側の受け入れ、これらが常にスムーズに遂行される事が最重要である。

今後、関係者との協議を微に入り細に渡り行い、懸念の払拭に努めてもらいたい。

※その他の質問  
・職員の人事異動について

質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

